

みなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

さて、3学期が始まりました。2学期の修了式で、校長先生は、この学校の当たり前は、先生とみなさんが一緒につくってきた大切な宝物だという話をしました。朝のあいさつ、友だちの話を最後まで聞くこと、行事で力を合わせること。これらは、先生方が声をかけ、待ち、考え、支え続けてきた中で、みなさんが身につけてきた力です。

3学期は、1年のまとめの学期であり、次の学年に進むための準備の学期です。これまでの自分をふり返り、「何ができるようになったのか」「何をがんばってきたのか」を考えてみましょう。それと同時に、「これから、どんな自分になりたいのか」を考える大切な時間でもあります。

3学期に大事にしてほしいことの一つは、誰でもわかる、具体的な目標をもつことです。例えば、今9年生は希望する高校を決め、その高校に合格するために勉強を頑張っています。目標は、大きな目標でなくてかまいません。「毎日あいさつをがんばる」「最後まで話を聞く」など、今の自分に合った目標で十分です。目標があると、毎日生き生きと生活できます。

もう一つ大切なことは、失敗から学ぶことです。うまくいかないことがあっても、それは成長のチャンスです。この学校では、先生たちが、失敗してもやり直せる環境をつくりています。困ったときは、先生を信じて相談してください。

最後に、3学期は、新しいことに挑戦する学期です。先生と一緒に、仲間と一緒に、一歩ずつ前に進み、次の学年への準備をしていきましょう。先生たちは、これからもみなさんの挑戦を応援しています。